



# Eスクエア(e<sup>2</sup>)・プロジェクト 呼称

Eスクエア(e<sup>2</sup>)・プロジェクトは、教育のためのサイバースペース上の広場を願っています。

Eは、EducationalとElectronicの2つの意味を兼ねています。  
スクエアは、街の中心広場のように、教育に関係する全ての人々が自由に入りし、情報交換、議論、共同で利用等を行なうことにより、情報、ノウハウを拡充強化し、それを全国の小学校、中学校、高等学校等が利用できる様にするという意味から付けました。

また、Educational & Electronic (E × E) で、Squareに「二乗」という意味があることから、「e<sup>2</sup>」と表記します。

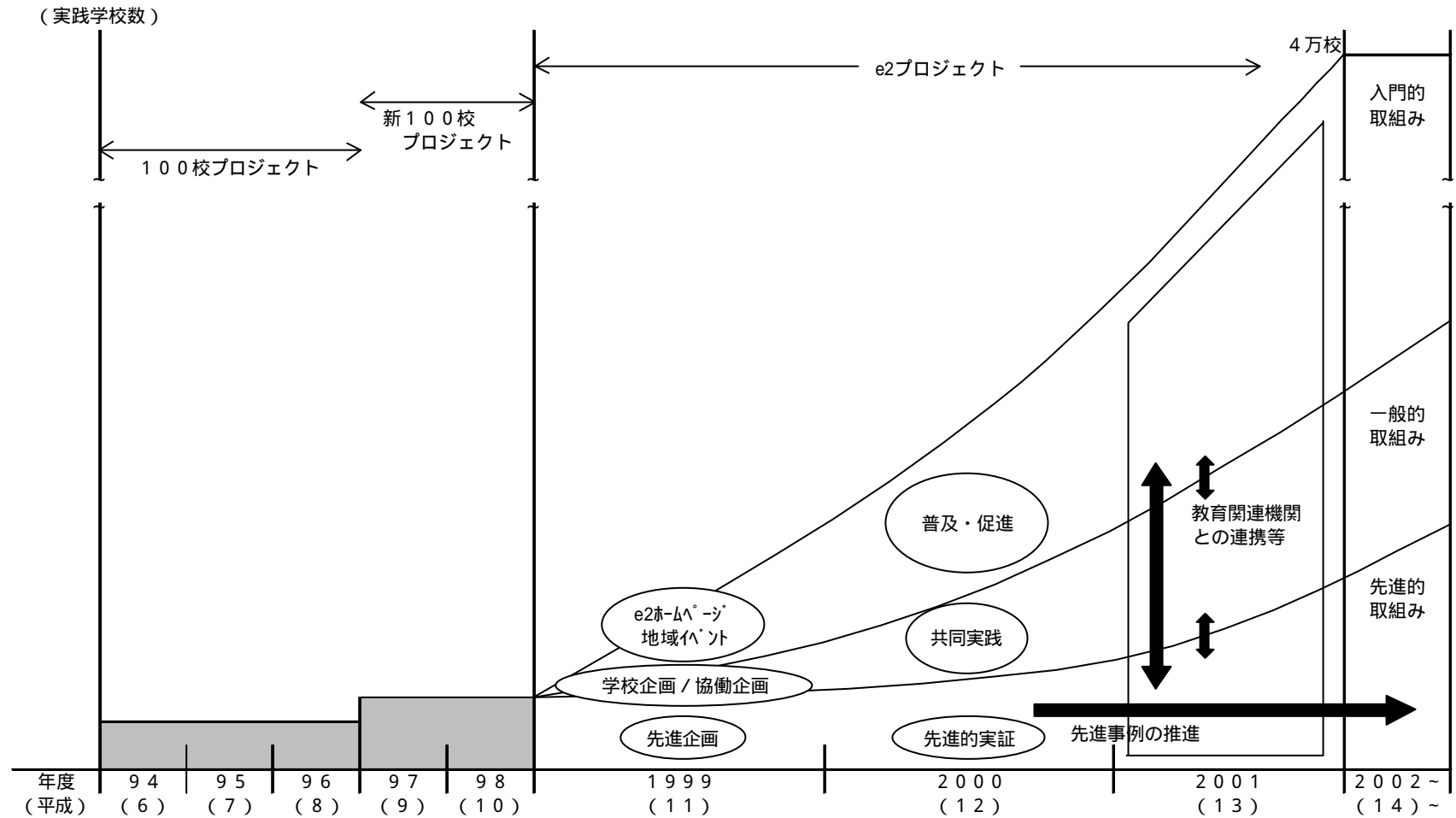


# Eスクエア(e<sup>2</sup>)・プロジェクト 3つの目的



- . 100校のノウハウの普及とインターネット活用をめざす学校への支援
- . 相互に協力し合える「場の提供」
- . 情報技術などを活用した先進的な教育手法の実証

# Eスクエア(e<sup>2</sup>)・プロジェクト 三ヶ年計画



「広げる仕組みの試行」

e<sup>2</sup>の成果が広がる  
「しくみをつくる」

e<sup>2</sup>の成果を「ひろげる」

# Eスクエア(e<sup>2</sup>)・プロジェクト 活動内容

## 学校企画

### 学校企画

企画を公募し、182校187企画を選定した。企画を採択された学校は、企画を実施し、実践事例を作成した。



# Eスクエア(e<sup>2</sup>)・プロジェクト 活動内容

## 学校企画      協働企画

### 協働企画

単独の学校だけでは実施が不可能な企画や事務局が立案した企画をもとに、協働企画を5プロジェクト実施。

- ・酸性雨・窒素酸化物(NO<sub>x</sub>)調査プロジェクト
- ・全国発芽マップ
- ・国際交流の継続的实践
- ・同一河川流域内学校交流
- ・家庭向け情報教育ハンドブック



# Eスクエア(e<sup>2</sup>)・プロジェクト 活動内容

## 学校企画      協働企画      先進的情報技術活用

### 先進的情報技術活用

先進的なネットワークの活用に伴う企画を公募し、5つのテーマについて実証実験をした。

- ・教育用レイティングシステム
- ・特殊教育  
    重複障害児向けメーラ    特殊教育用支援機器センター
- ・子ども用ホームページ作成
- ・校内LANの構築と活用に関する実践研究
- ・教育現場におけるモバイル活用の実践研究



# Eスクエア(e<sup>2</sup>)・プロジェクト ホームページ





Eスクエア(e<sup>2</sup>)・プロジェクトへようこそ。

ご案内(プロジェクト主旨・概要説明)  
 What's new(最新情報)  
 採用/ソフトウェア情報  
 イベント案内  
 事務局のご案内

**Topics**

**「協働企画」「先進的情報技術活用企画」の企画決定と参加校の募集**  
 平成11年度の「協働企画」「先進的情報技術活用企画」が決定。各企画への参加校の募集を開始した。学校企画の採択案件は、学校及び企画担当の先生にご連絡させて頂きました。採択案件の応募について、各学校からの回答の御返事もあり、誠にありがとうございます。  
[バーチャル・エージェンシーの申請報告書](#)  
[バーチャル・エージェンシー\(遠隔連携及スクウェア\)の「教育」情報について報告の概要が分かるようになりました。](#)  
[e2簡報発行・文庫委員会の設置](#)  
 このホームページを運営することを目的にe2情報技術・交流委員会を設置いたしました。皆様からの意見も積極的に反映していきたいと思っております。  
 本ホームページに関するご意見ご要望を[em2@edu.ipa.go.jp](mailto:em2@edu.ipa.go.jp)にお寄せください。

[過去のEスクエア](#)

あなたは、1999年05月17日より **64200** 番目のお客様です。



バーチャルスクール

 校長室  
 事務室  
 情報教育  
 保健室

 教員室  
 教室  
 図書室  
 システム管理者の証



 [バーチャル教育委員会  
教育センター](#)  
 ヘルプデスク

 [地域の広場](#)  
 [企業への窓](#)

 [ボランティアの広場](#)  
 [ご意見ポスト](#)

 [E-Learningの広場](#)  
 [はじめての方へ](#)

協力していただいている企業の一覧

ホームページの制作については、ご自由にならず、ただし、ホームページ下部のページではなく、本ホームページの制作を依頼します。このホームページに対するご意見、ご要望は1財団コンピュータ教育開発センター (c-net@edu.ipa.go.jp)にお願います。  
 Copyright (C) 1999 E.A. Information-Technology Promotion Agency, Japan. (IEV: Center for Educational Computer)  
 All right reserved.

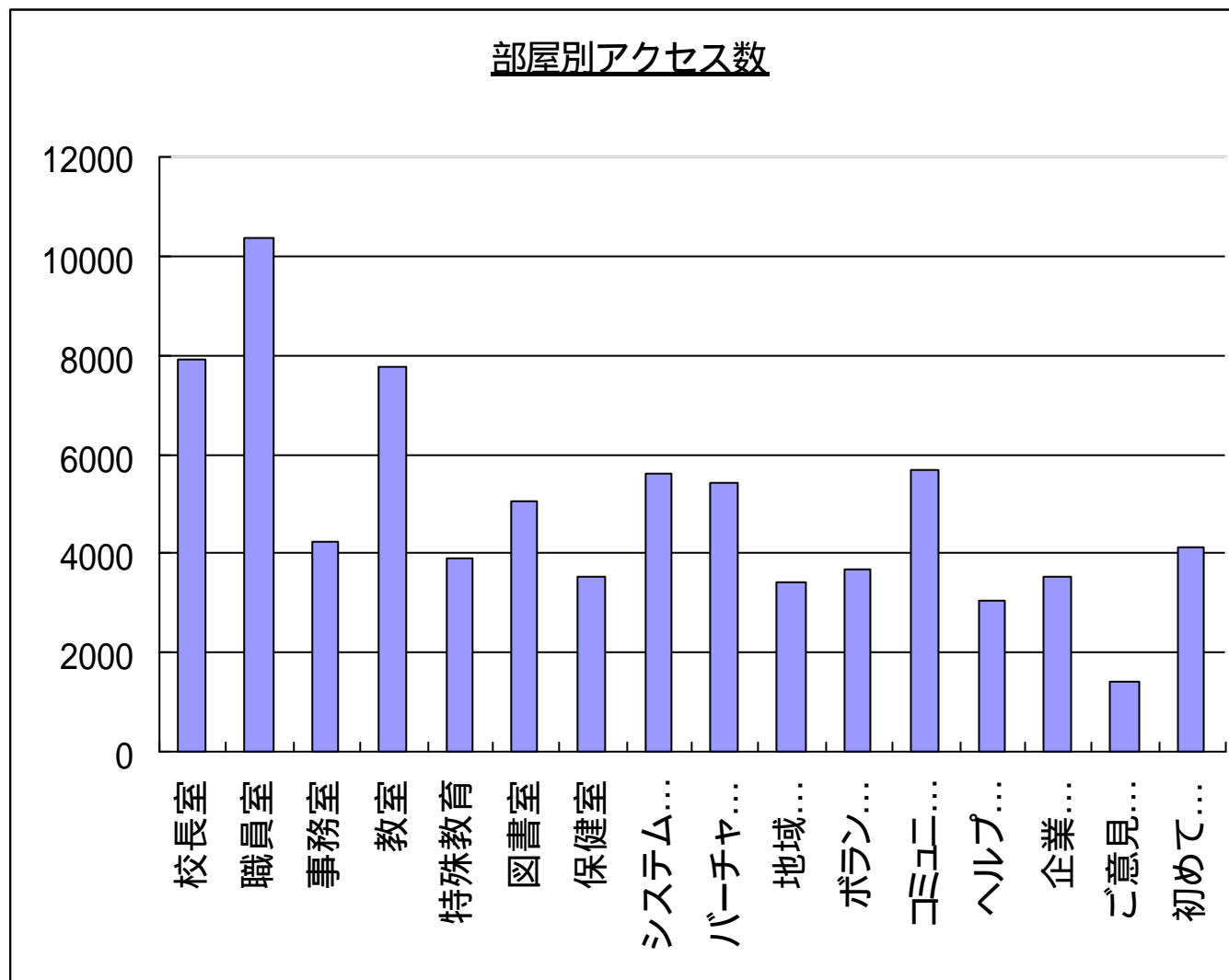
 1999.9.7 Update History

<http://www.edu.ipa.go.jp/E-square/>

8



# Eスクエア(e<sup>2</sup>)・プロジェクト ホームページ部屋別アクセス数



# Eスクエア(e<sup>2</sup>)・プロジェクト



## 平成11年度 プロジェクトのスケジュール(実績)

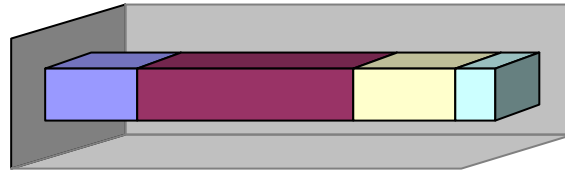
1. 全体 協力者会議			▽ (1)			▽ (2)			▽ (3)			▽ (4)	
成果発表会													▽ 成果発表会
2. 実践事例 2-1. 学校企画			6/7 ←	7/9 ←	8/6 ▽							1/31 →	← 評価・まとめ → 成果の公開
2-2. 協働企画 & 先進企画			6/7 ←	7/16 ←			9/1-15.16 ←					1/31 →	
			募集	審査	発表			実施					
			アイデア募集	審査&企画	参加校募集			実施					
3. E2HP 情報発信委員会				▽ (1)		▽ (2)			▽ (3)			▽ (4)	▽
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	

# Eスクエア(e<sup>2</sup>)・プロジェクト

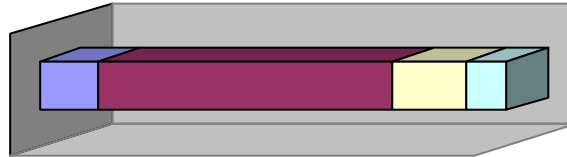
## 平成11年度活動に対する評価



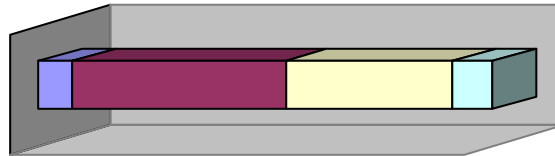
これから情報化に取り込む学校への情報提供



日頃情報機器を活用している学校への情報提供



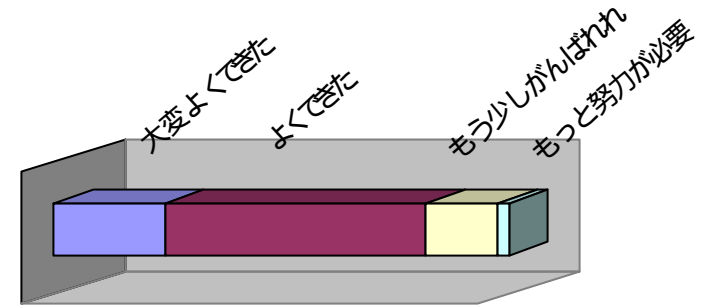
みんなが参加する広場の提供



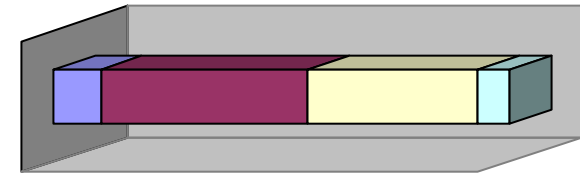
ホームページ



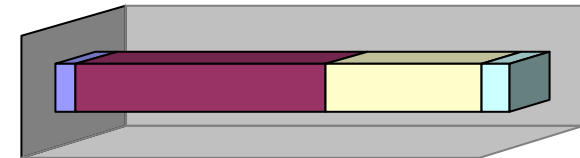
学校企画



協働研究



先進事例研究



普及活動

